

# *ScanSnap Organizer*

ユーザーズガイド

# はじめに



スキヤンスナップ オーガナイザー  
このたびは、ScanSnap Organizer をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、ScanSnap Organizer の概要、画面、機能について説明しています。

ご使用になる前に、本書をお読みにになり、ScanSnap Organizer を正しくご使用くださるよう、お願いいたします。

本書が、ScanSnap Organizer を活用していただくために、皆様のお役に立つことを願っております。

2008 年	12 月	初版
--------	------	----

Microsoft、Windows、Windows Vista、PowerPoint、および SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Word、Excel は、米国 Microsoft Corporation の製品です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe Reader、Acrobat Reader は Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の登録商標または商標です。

Intel、Pentium、および Intel Core は、Intel Corporation の登録商標または商標です。

ScanSnap および ScanSnap ロゴは、株式会社 PFU の日本における登録商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

ABBYY™ FineReader™ 8.x Engine © ABBYY Software House 2006.

OCR by ABBYY Software House. All rights reserved.

ABBYY, FineReader are trademarks of ABBYY Software House.

## 開発 / 販売元

株式会社 PFU

〒212-8563 神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地 (ソリッドスクエア東館)

TEL: 044-540-4538

All Rights Reserved, Copyright© PFU LIMITED 2008

## ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

## マニュアルの種類

ScanSnap Organizer をご使用の際には、以下のマニュアルを必要に応じてお読みください。

マニュアル	説明	参照方法
ScanSnap スタートアップガイド	ScanSnap のインストール方法や接続方法について説明しています。	梱包箱に入っています。
ScanSnap オペレーターガイド	ScanSnap の基本的な操作、読み取り方法、設定方法、困ったときの対処方法、ScanSnap の取り扱い方について説明しています。	「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「ScanSnap Manager」 → 「オペレーターガイド」を参照してください。
ScanSnap オペレーターガイド タイムスタンプ補足説明	製品を初めて使うときや、概要、特長、画面、動作環境、機能について知りたいときにお読みください。	下記のホームページを参照してください。 <a href="http://scansnap.fujitsu.com/jp/brochures/">http://scansnap.fujitsu.com/jp/brochures/</a>
ScanSnap Organizer ユーザーズガイド (本書)	製品を初めて使うときや、ScanSnap Organizer の概要、特長、画面、動作環境、機能について知りたいときにお読みください。	「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「ScanSnap Organizer」 → 「ユーザーズガイド」を順に選択する
ScanSnap Organizer ヘルプ	製品の操作中（項目を入力するときなど）に分からないことがあったときにお読みください。すべての操作手順、画面説明、メッセージについて説明しています。	「付録 A ヘルプの起動方法」(41 ページ)を参照してください。

## ■ 本書の読み方

### 本書の構成

本書は、以下のような構成になっています。

#### 第1章 ScanSnap Organizer について

ScanSnap Organizer の概要、特長、動作環境、起動 / 終了方法について説明しています。

#### 第2章 操作画面

ScanSnap Organizer の画面および各項目について説明しています。

#### 第3章 機能一覧

ScanSnap Organizer の機能について説明しています。

#### 付録 A ヘルプの起動方法

ScanSnap Organizer ヘルプの起動方法について説明しています。

#### 付録 B インストール / アンインストール

ScanSnap Organizer のインストールおよびアンインストール方法について説明しています。

ScanSnap Organizer をご利用になる前に、第1章から第3章までを順にお読みください。

### 本書で使用している記号について

本書では、説明文中に以下の記号を使用しています。

記号	説明
	特に注意が必要な事項が書かれています。 必ずお読みください。
	操作に関するワンポイントアドバイスが書かれています。

### 連続する操作の表記について

本文中の操作手順において、連続する操作手順を「→」でつなげて記述しています。

例：「ツール」メニュー → 「コンピュータ」をクリックします。

## 本書に掲載している画面について

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面を使用しています。

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。

本書では、Windows Vista の画面を例として説明します。

お使いのオペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。表示された画面が、本書に記載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

## 本書での略記について

本書では、以下の用語について省略して記述しています。

Windows Vista	: Microsoft® Windows Vista® Home Basic operating system 日本語版 Microsoft® Windows Vista® Home Premium operating system 日本語版 Microsoft® Windows Vista® Business operating system 日本語版 Microsoft® Windows Vista® Enterprise operating system 日本語版 Microsoft® Windows Vista® Ultimate operating system 日本語版
Windows XP	: Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版
Windows 2000	: Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Windows	: Windows 2000、Windows XP、および Windows Vista
Word	: Microsoft® Office Word
Excel	: Microsoft® Office Excel
PowerPoint	: Microsoft® Office PowerPoint®
SharePoint Server 2007	: Microsoft® Office SharePoint® Server 2007 日本語版
SharePoint Portal Server 2003	: Microsoft® SharePoint™ Portal Server 2003 日本語版
SharePoint Services 2.0/3.0	: Microsoft® Windows SharePoint Services 2.0/3.0 日本語版
SharePoint	: SharePoint Server 2007、SharePoint Portal Server 2003、および SharePoint Services 2.0/3.0
Office Live	: Microsoft® Office Live
.NET Framework	: Microsoft® .NET Framework
Adobe Reader	Adobe® Reader®

- Adobe Acrobat : Adobe® Acrobat®  
 本書では、本製品に添付されている Adobe Acrobat の使用を前提にして説明しています。特に指定がない場合は、本製品に添付されている Adobe Acrobat のことを指します。  
 また、本製品に添付されている Adobe Acrobat は、今後予告なくバージョンを変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。  
 本書の説明が実際の画面と異なる場合は、Adobe Acrobat のヘルプを参照してください。
- Adobe PDF IFilter : Adobe® PDF IFilter
- ABBYY FineReader for ScanSnap : ABBYY FineReader for ScanSnap™  
 本書では、本製品に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap の使用を前提にして説明しています。特に指定がない場合は、本製品に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap のことを指します。  
 また、本製品に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap は、今後予告なくバージョンを変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。  
 本書の説明が実際の画面と異なる場合は、ABBYY FineReader for ScanSnap のヘルプを参照してください。
- ScanSnap : カラーイメージスキャナ ScanSnap
- PFU タイムスタンプ : PFU タイムスタンプ for Adobe® Acrobat® (取得 / 検証用)  
 タイムスタンプの詳細は、<http://scansnap.fujitsu.com/jp/brochures> から、ScanSnap オペレーターガイド タイムスタンプ補足説明を参照してください。

## Windows XP/Windows 2000 をお使いの方へ

本書は Windows Vista でお使いになることを前提に説明しています。

Windows XP/Windows 2000 では、ScanSnap Organizer の画面の表示が以下のように異なります。本書をお読みの際にはご注意ください。

Windows Vista (本書の画面の表示)	Windows XP/Windows 2000
「ScanSnap」フォルダ	「My ScanSnap」フォルダ
ドキュメント	マイドキュメント

# 目次



はじめに.....	2
■ 本書の読み方 .....	4
<b>第 1 章 ScanSnap Organizer について.....</b>	<b>9</b>
1.1 概要 .....	10
1.2 特長 .....	11
1.3 動作環境 .....	12
1.4 起動と終了 .....	14
■ ScanSnap Organizer の起動 .....	14
■ ScanSnap Organizer の終了 .....	15
<b>第 2 章 操作画面.....</b>	<b>16</b>
2.1 メイン画面 .....	17
■ ファイル一覧のスタイル（表示形式）.....	19
■ リボン.....	23
2.2 ビューア画面 .....	26
■ ビューア画面の画面モード（表示形式）.....	28
■ リボン.....	29
<b>第 3 章 機能一覧.....</b>	<b>33</b>
3.1 機能一覧 .....	34
■ ファイル / フォルダ / キャビネットの管理.....	34
■ ファイルの編集 .....	34
■ ファイルのインポート / エクスポート .....	35
■ オフィス機能の使用 .....	35
■ 検索可能な PDF ファイルへの変換.....	35
■ キーワードの設定.....	35
■ ファイルの振り分け .....	36
■ ファイルの検索 .....	36

---

■ 表示の変更 .....	37
■ ScanSnap との連携 .....	37
■ ABBYY FineReader for ScanSnap との連携 .....	37
■ 楽 2 ライブラリとの連携.....	37
■ タイムスタンプ付き電子署名の付与.....	38
■ SharePoint との連携 .....	38
■ Office Live との連携 .....	40
<b>付録 A ヘルプの起動方法 .....</b>	<b>41</b>
<b>付録 B インストール/アンインストール .....</b>	<b>42</b>
■ インストール.....	42
■ アンインストール.....	42
<b>索引 .....</b>	<b>43</b>

# 第 1 章



## ScanSnap Organizer について

この章では、ScanSnap Organizer の概要、特長、動作環境、起動 / 終了方法について説明します。

---

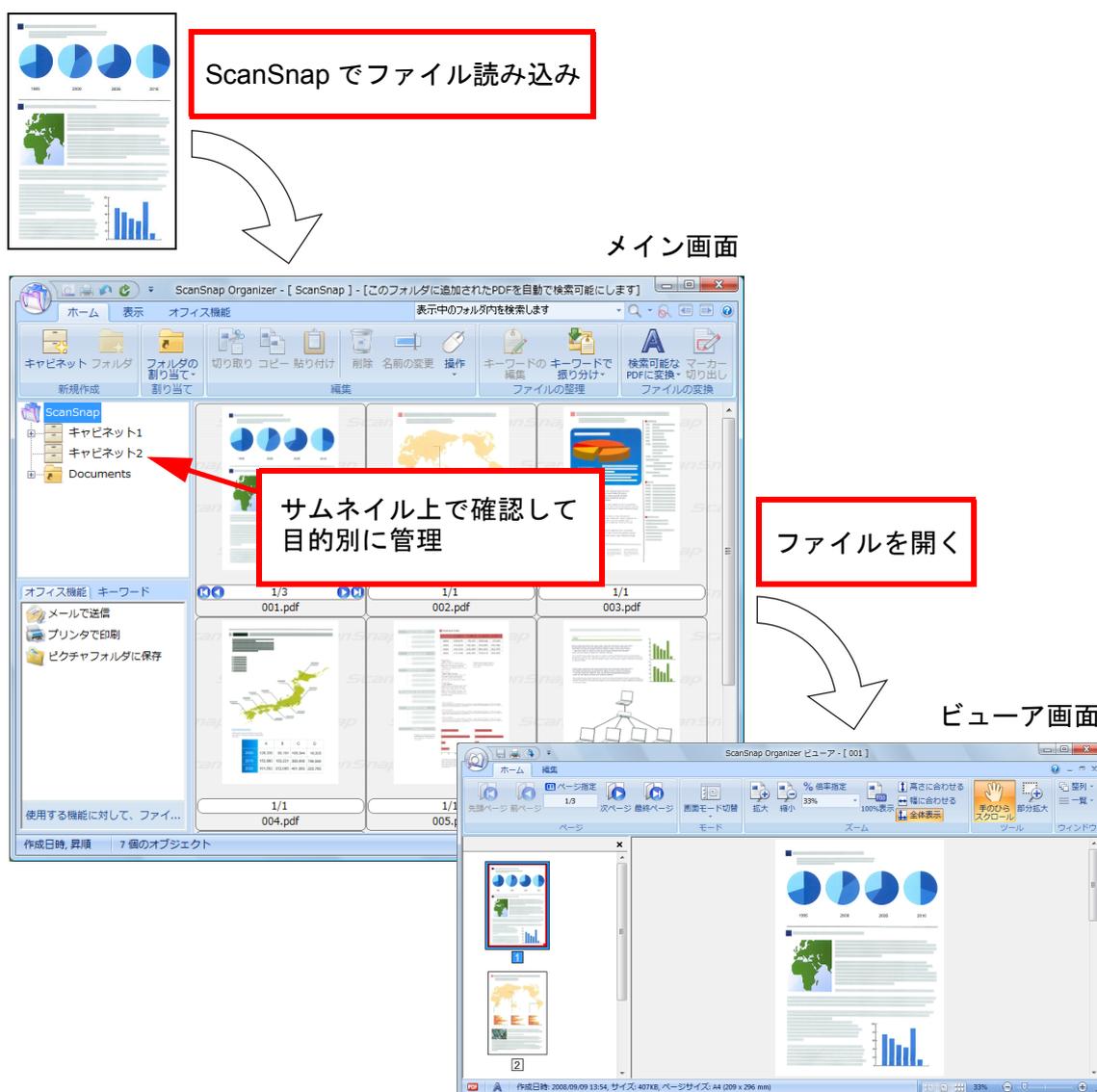
1.1	概要 .....	10
1.2	特長 .....	11
1.3	動作環境 .....	12
1.4	起動と終了 .....	14

---

# 1.1 概要

ScanSnap Organizer は、ScanSnap で読み取った原稿のイメージデータ（PDF ファイルおよび JPEG ファイル）を一覧表示して、整理および管理するためのアプリケーションです。ファイルを開くことなく閲覧したり、目的別にフォルダを作成して、ファイルを整理したりすることができます。

また、複数ページの PDF ファイルは、サムネイル上で、ページをめくってイメージデータを確認できます。



## 1.2 特長

---

ScanSnap Organizer の特長は、以下のとおりです。

- サムネイル上で、ページをめくって閲覧できます。
- ScanSnap を利用して読み取った PDF ファイルの文字列を認識（OCR 処理）したり、マーカーを引いた文字列をキーワードとして設定したりして、検索可能な PDF ファイルに変換できます。これにより、文字列による検索が可能となり、目的のファイルをすばやく見つけることができます。  
なお、検索可能な PDF ファイルへの変換は、コンピュータ（CPU）の空き時間に行うこともできるため、ほかの操作に影響を与えません。
- ScanSnap Organizer ビューアで、ファイルの表示 / 編集（ページの回転、削除、移動、挿入、傾き補正、トリミング、キーワード設定など）を行うことができます。
- ファイルをメールに添付したり、印刷したりできます。
- セキュリティ保護のために、PDF ファイルを開くためのパスワードを設定できます。
- ページ上にマーカーペンで囲まれた部分がある場合、記事を切り出して、スクラップを作成できます。

## 1.3 動作環境

ScanSnap Organizer の動作に必要な環境は、以下のとおりです。

オペレーティングシステム	Windows 2000、Windows XP、または Windows Vista
CPU(*)	Intel® Pentium® 4 プロセッサ 1.8GHz 以上 (Intel® Core™2 Duo プロセッサ 2.2GHz 以上推奨)
メモリ (*)	512M バイト以上 (1G バイト以上推奨)
ディスク容量	690M バイト以上

\* :上記の環境より、ScanSnap の推奨環境の方が高い場合は、ScanSnap の推奨環境以上でのご利用をお勧めします。

検索機能を使用する場合、以下のアプリケーションが必要です。

- Adobe Acrobat 検索を行う場合

Windows 2000	Windows XP	Windows Vista
Adobe Acrobat 7.0 または 8.0	Adobe Acrobat 7.0 以上	Adobe Acrobat 8.1 以上

- Windows デスクトップサーチを行う場合

Windows 2000	Windows XP	Windows Vista
検索機能は使用できません。	Windows デスクトップサーチ 3.01 以上	アプリケーションは不要です。(*)

\* :Windows Vista には、Windows デスクトップサーチ相当の機能があるため、別途アプリケーションは不要です。



Windows デスクトップサーチで、PDF ファイルのキーワードやファイルに埋め込まれたテキストを検索するには、Adobe PDF IFilter がインストールされている必要があります。Adobe PDF IFilter は、Adobe Acrobat 7.0 以上、または Adobe Reader 7.0 以上に含まれており、同時にインストールされます。なお、Adobe PDF IFilter v6.0 以前は未サポートです。

Microsoft Office SharePoint Server 連携機能を使用する場合、以下のアプリケーションが必要です。

Windows 2000	Windows XP	Windows Vista
Microsoft Office SharePoint Server 連携機能は使用できません。	.NET Framework 3.0(*)	

\* :.NET Framework 3.0 がインストールされていない環境に、ScanSnap Organizer をインストールすると、.NET Framework 3.0 (500M バイトのディスク容量が必要) もインストールされます。



Microsoft Office SharePoint Server 連携機能を使用するには、事前に .NET Framework 3.0 をインストールするか、ScanSnap Organizer のインストール時に併せてインストールする必要があります。ScanSnap Organizer のインストール後に、.NET Framework 3.0 をインストールしても Microsoft Office SharePoint Server 連携機能は使用できません。

## 1.4 起動と終了

ScanSnap Organizer の起動方法と終了方法について説明します。

### ■ ScanSnap Organizer の起動

#### 直接起動する場合

以下のどれかの操作で起動します。



- デスクトップ上の「ScanSnap Organizer」アイコン（Organizer）をダブルクリックします。
- 「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「ScanSnap Organizer」 → 「ScanSnap Organizer」をクリックします。



ScanSnap Organizer を起動すると、PDF ファイルを自動的に検索可能な PDF ファイルへ変換するときの設定内容を、変更するかどうかのメッセージが表示されます。メッセージに表示されている設定内容を確認し、設定内容を変更する場合は、[はい] ボタンをクリックしてください。設定内容を変更しない場合は、[いいえ] ボタンをクリックしてください。

#### ScanSnap Manager から起動する場合

以下の方法で ScanSnap Manager の画面から起動します。

##### • ScanSnap クイックメニューからの起動

1. 読み取りを実行します。  
⇒ScanSnap クイックメニューが起動されます。
2. 「このコンピュータに保存」を選択します。  
⇒ScanSnap Organizer が起動されます。

##### • ScanSnap Manager の設定画面からの起動

1. ScanSnap Manager の設定画面の「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「ScanSnap Organizer」を選択します。
2. 読み取りを実行します。  
⇒ScanSnap Organizer が起動されます。

起動方法の詳細は、ScanSnap オペレーターガイドを参照してください。

## ■ ScanSnap Organizer の終了

ScanSnap Organizer は、以下の方法で終了します。

- メイン画面の  をクリックし、アプリケーションメニューの [アプリケーションの終了] ボタンをクリックします。
- メイン画面のタイトルバーの  をクリックします。

メイン画面については、「[2.1 メイン画面](#)」(17 ページ) を参照してください。

## 第2章



### 操作画面

この章では、ScanSnap Organizer の画面および各項目について説明します。

ScanSnap Organizer には、ファイルを管理するための「メイン画面」と、ファイルを表示 / 編集するための「ビューア画面」があります。

操作中に表示される画面についての詳細は、ScanSnap Organizer ヘルプを参照してください。

---

2.1	メイン画面 .....	17
-----	-------------	----

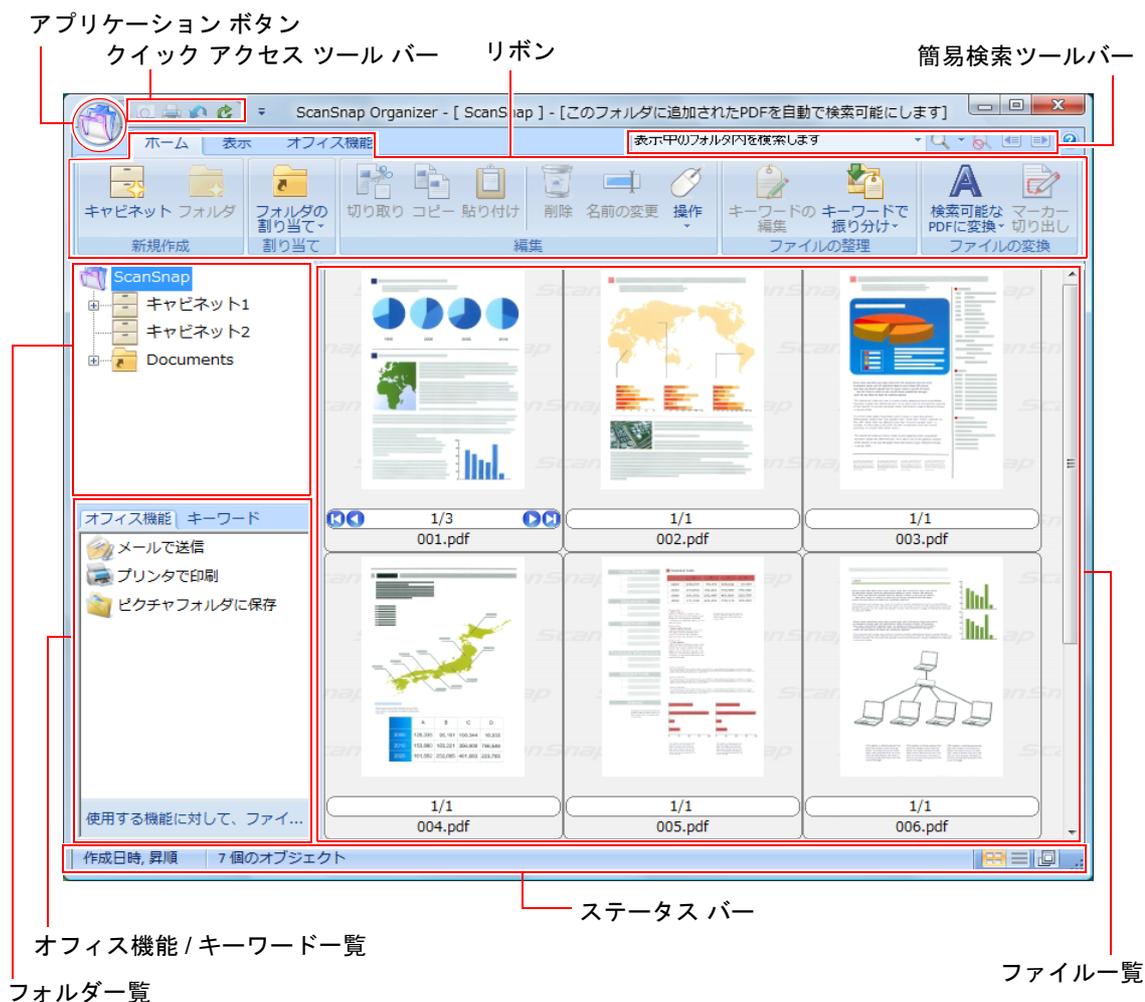
---

2.2	ビューア画面 .....	26
-----	--------------	----

## 2.1 メイン画面

メイン画面は、ファイルを管理するための画面です。ScanSnap Organizer を起動したときに表示されます。

メイン画面の構成は、以下のとおりです。





- ScanSnap Organizer は、表示性能向上のためにキャッシュデータを作成します。このキャッシュデータは、サムネイル表示可能な PDF ファイルに対して作成され、PDF ファイルが存在するフォルダに「.organizer」という隠しフォルダを作成し、その配下に配置されます。キャッシュデータはサムネイル表示したページ分だけ作成されます。本データを削除すると表示性能に影響がありますので、削除しないでください。
- CD-ROM などの書き込みできないメディア上にある PDF ファイルを表示する場合、キャッシュデータは作成されません。イメージデータを早く表示したい場合は、いったんデータをハードディスク上にコピーし、キャッシュデータを作成してから、キャッシュデータごと CD-R などに保存し直してください。
- 読み取り後、パスワード付加などの処理が完了するまでの間、ScanSnap Organizer での表示に時間がかかったり、表示されなくなったりすることがあります。読み取り後の処理が完了してもファイルが表示されない場合は、メイン画面の「ホーム」



タブの **操作** をクリックして「最新の情報に更新」をクリックし、ファイル一覧の表示を最新の状態にしてください。

- アプリケーション ボタン  
アプリケーションメニューが表示されます。  
アプリケーションメニューの詳細は、ScanSnap Organizer ヘルプを参照してください。
- クイック アクセス ツールバー  
クイック アクセス ツールバーには、よく使用する機能が登録されています。  
クイック アクセス ツールバーに登録する機能や表示位置は、変更できます。
- リボン  
メイン画面で行える機能が、操作の種類ごとに、以下のタブに分類されて表示されます。  
タブをクリックすると、各タブの内容が表示されます。
  - 「ホーム」タブ
  - 「表示」タブ
  - 「オフィス機能」タブ
 各タブの詳細は、「[リボン](#)」(23 ページ) を参照してください。
- 簡易検索ツールバー  
ファイルを検索するときに使用する項目が配置されています。
- フォルダー一覧  
ScanSnap Organizer で設定された表示フォルダと、その直下にあるキャビネット、フォルダ、割り当てフォルダのアイコンが一覧で表示されます。  
フォルダー一覧の詳細は、ScanSnap Organizer ヘルプを参照してください。
- オフィス機能 / キーワード一覧  
「オフィス機能」と「キーワード」が一覧表示されます。  
オフィス機能 / キーワードのタブをクリックすることで、切り替えて表示できます。  
オフィス機能 / キーワード一覧の詳細は、ScanSnap Organizer ヘルプを参照してください。

- ファイル一覧  
フォルダ一覧で選択したフォルダ内のファイルが表示されます。  
ファイルは以下のスタイルで表示できます。
  - サムネイル表示
  - リスト表示PDF ファイルおよび JPEG ファイル以外のファイルは、ファイルに関連付けられたアプリケーションのアイコンが表示されます。  
ファイル一覧の詳細は、「[ファイル一覧のスタイル（表示形式）](#)」（19 ページ）を参照してください。
- ステータス バー  
以下の情報が表示されます。ステータス バーに表示する情報は、変更できます。
  - ファイル一覧に表示されているファイルの総数
  - ファイルの並べ替え順
  - ファイルの詳細（選択されているファイルの作成日時やサイズ）
  - スタイルの切り替えボタン
  - ポップアップサムネイルの表示切り替えボタン

## ■ ファイル一覧のスタイル（表示形式）

ファイル一覧には、指定したスタイルに合わせてファイルが表示されます。スタイルの変更方法は、ScanSnap Organizer ヘルプを参照してください。スタイルには、以下の種類があります。

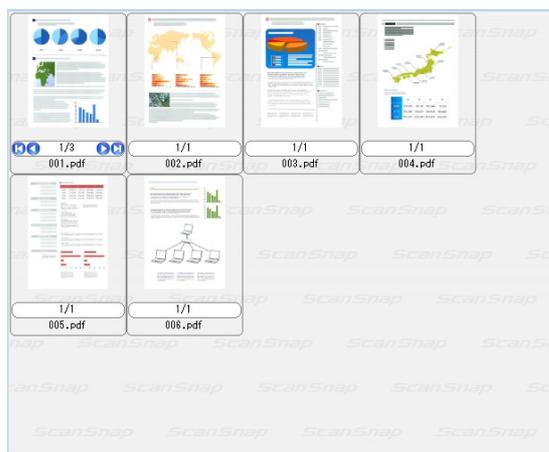
### サムネイル表示

PDF ファイルまたは JPEG ファイルはサムネイルで表示されます。そのほかのファイルは、ファイルに関連付けられたアプリケーションのアイコンで表示されます。サムネイルは、以下のサイズに変更できます。

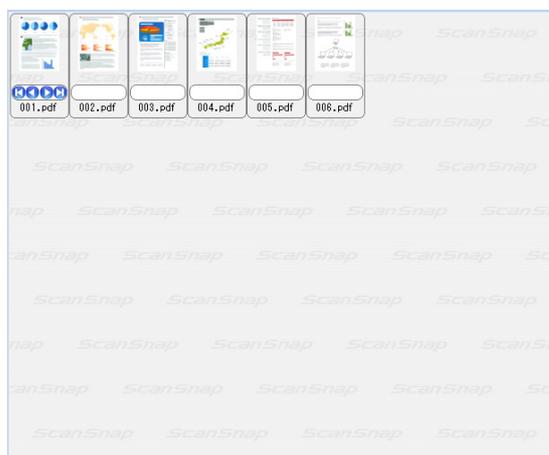
- 大  
ファイルを、196 × 196（ピクセル）のサイズで表示します。



- 中  
ファイルを、128 × 128（ピクセル）のサイズで表示します。



- 小  
ファイルを、96 × 96（ピクセル）のサイズで表示します。



- トップ  
イメージの上端のみ表示します。また、表示できる横幅は最大 640（ピクセル）です。



## ●サムネイル画面

ファイル一覧をサムネイル（ファイルの内容が縮小表示されたイメージデータ）で表示したときの画面です。

サムネイル画面の構成は、以下のとおりです。



- サムネイル
 

PDF ファイルまたは JPEG ファイルはサムネイルで表示されます。そのほかのファイルは、ファイルに関連付けられたアプリケーションのアイコンで表示されます。
- キーワード
 

「表示」タブの「キーワードを表示」チェックボックスをチェックした場合、ファイルに設定されているキーワードが表示されます。
- [ページ送り] ボタン
 

ファイルが複数ページの場合に表示されます。  
以下のように動作します。

  - ▶ 先頭ページへ移動
  - ▶ 前のページへ移動
  - ▶ 次のページへ移動
  - ▶ 最後のページへ移動
- ファイル名
 

ファイルの名前が表示されます。  
ファイル名は、直接入力して変更できます。
- ページ数表示欄
 

表示中のページ数および総ページ数が表示されます。  
ファイルが複数ページの場合、ページ数を直接入力して表示ページを変更できます。  
サムネイルの表示サイズが「小」の場合、表示されません。

- テキストマーク (  )  
 テキスト情報が埋め込まれている PDF ファイルの場合に、ページ単位で表示されます。  
 ただし、サムネイルにイメージデータが表示されず、カギマークが表示された PDF ファイルの場合は、テキストマークは表示されません。  
 検索可能な PDF ファイルに変換中の PDF ファイルは、サムネイルにイメージデータが表示されず、変換中のテキストマーク (  ) が表示されます。この表示になっている間は、PDF ファイルを操作できません。
- カギマーク (  )  
 PDF ファイルにパスワードが設定されている場合に表示されます。  
 パスワードが設定されている場合、サムネイルに PDF のアイコンとカギマークが表示され、ページ数は「-」となります。  
 ただし、ScanSnap Manager が起動中で、ScanSnap Manager で指定した固定パスワードと同じパスワードが PDF ファイルに設定されている場合は、サムネイルにイメージデータが表示されます。  
 また、「権限パスワード」が設定されている場合は、「内容のコピーと抽出」が許可されていれば、サムネイルにイメージデータが表示されます。
- 電子署名マーク (  )  
 PDF ファイルに電子署名が設定されている場合に表示されます。

## リスト表示

ファイルがリストで表示されます。

名前	種類	サイズ	更新日時	作成日時
 001.pdf	PDF ファイル	399 KB	2008/09/09 13:...	2008/09/09 13:...
 002.pdf	PDF ファイル	117 KB	2008/09/09 13:...	2008/09/09 13:...
 003.pdf	PDF ファイル	159 KB	2008/09/09 13:...	2008/09/09 13:...
 004.pdf	PDF ファイル	119 KB	2008/09/09 13:...	2008/09/09 13:...
 005.pdf	PDF ファイル	131 KB	2008/09/09 13:...	2008/09/09 13:...
 006.pdf	PDF ファイル	135 KB	2008/09/09 13:...	2008/09/09 13:...

## ■ リボン

メイン画面のリボンに登録されている項目の名称と機能は、以下のとおりです。

### 「ホーム」タブ

項目	名称	機能
 キャビネット	キャビネット	フォルダー一覧に新しいキャビネットを作成します。
 フォルダ	フォルダ	フォルダー一覧のキャビネットの配下に、新しいフォルダを作成します。
 フォルダの割り当て	フォルダの割り当て	任意のフォルダを、フォルダー一覧に表示するフォルダとして割り当てます。  の部分をクリックすると、サブメニューが表示されます。  の部分をクリックすると、サブメニューの「フォルダの割り当て」をクリックしたときと同じ動作になります。
 切り取り	切り取り	選択しているキャビネット、フォルダ、またはファイルを切り取ります。
 コピー	コピー	選択しているキャビネット、フォルダ、またはファイルをコピーします。
 貼り付け	貼り付け	切り取り、またはコピーした内容を貼り付けます。
 削除	削除	選択しているキャビネット、フォルダ、またはファイルを削除します。
 名前の変更	名前の変更	選択しているキャビネット、フォルダ、割り当てフォルダ、またはファイルの名前を変更します。
 操作	操作	ファイルに対して、以下の操作をします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 元に戻す</li> <li>● すべて選択</li> <li>● 最新の情報に更新</li> </ul>

項目	名称	機能
 キーワードの編集	キーワードの編集	PDF ファイルに設定されているキーワードを編集します。
 キーワードで振り分け	キーワードで振り分け	振り分け条件に従って、PDF ファイルを振り分けます。
 検索可能な PDF に変換	検索可能な PDF に変換	選択している PDF ファイル、または選択しているフォルダに格納されている PDF ファイルを、検索可能な PDF ファイルへ変換します。
 マーカー切り出し	マーカー切り出し	選択している PDF ファイル内のマーカーで囲まれている範囲を切り出します。

## 「表示」タブ

項目	名称	機能
 スタイル	スタイル	ファイル一覧のスタイルを、サムネイル表示（大 / 中 / 小 / トップ）、またはリスト表示に切り替えます。
 この順に整列	この順に整列	ファイル一覧に表示されているファイルを、以下の項目をキーにして、昇順 / 降順で並べ替えます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>名前</li> <li>種類</li> <li>サイズ</li> <li>更新日時</li> <li>作成日時</li> <li>フォルダ名（Windows デスクトップサーチの実行時に作成される「検索結果」フォルダを選択した場合のみ）</li> <li>パス（サイト上のファイルの検索時に作成される「検索結果」フォルダを選択した場合のみ）</li> </ul>
 昇順で並べ替え	昇順で並べ替え	ファイルを、「この順に整列」で指定した項目をキーにして昇順で並べ替えます。
 降順で並べ替え	降順で並べ替え	ファイルを、「この順に整列」で指定した項目をキーにして降順で並べ替えます。
<input checked="" type="checkbox"/> ファイル名を表示	ファイル名を表示	ファイル一覧がサムネイル表示（大 / 中 / 小 / トップ）の場合に、ファイル名の表示 / 非表示を切り替えます。
<input type="checkbox"/> ポップアップサムネイルを表示	ポップアップサムネイルを表示	ファイル一覧がサムネイル表示（大 / 中 / 小 / トップ）の場合に、ポップアップサムネイルの表示 / 非表示を切り替えます。
<input checked="" type="checkbox"/> キーワードを表示	キーワードを表示	ファイル一覧がサムネイル表示（大 / 中 / トップ）の場合に、キーワードの表示 / 非表示を切り替えます。
 昇順で並べ替え	昇順で並べ替え	フォルダを名前の昇順で並べ替えます。
 降順で並べ替え	降順で並べ替え	フォルダを名前の降順で並べ替えます。

## 「オフィス機能」タブ

項目	名称	機能
 メールで送信	メールで送信	選択しているファイルをメールに添付して送信します。
 プリンタで印刷	プリンタで印刷	選択しているファイルをプリンタで印刷します。
 ピクチャフォルダに保存	ピクチャフォルダに保存	選択しているファイルをピクチャフォルダに保存します。

連携アプリケーションをインストールすると、以下の機能を実行できます。

項目	名称	機能
 Word文書に変換	Word 文書に変換	選択している PDF ファイルを Word の文書に変換します。 (*1)
 Excel文書に変換	Excel 文書に変換	選択している PDF ファイルを Excel の文書に変換します。 (*1)
 PowerPoint(R)文書に変換	PowerPoint(R) 文書に変換	選択している PDF ファイルを PowerPoint の文書に変換します。 (*1)
 タイムスタンプを付ける	タイムスタンプを付ける	選択している PDF ファイルにタイムスタンプを付けます。 (*2)
 楽2ライブラリに保存	楽2ライブラリに保存	選択している PDF ファイルを楽 <sup>2</sup> ライブラリに保存します。 (*3)
 SharePointに保存	SharePoint に保存	選択しているファイルを SharePoint または Office Live に保存します。 (*4)

\*1 : ABBYY FineReader for ScanSnap 4.0 以上をインストールする必要があります。

\*2 : PFU タイムスタンプ V2.0 以上をインストールして、あらかじめ、電子署名・タイムスタンプの設定を行っておく必要があります。

\*3 : 楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル (V5.0 以上を推奨)、または楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル Lite (V4.0 以上を推奨) をインストールする必要があります。

\*4 : Scan to Microsoft SharePoint をインストールする必要があります。

## 2.2 ビューア画面

ビューア画面は、ファイルを表示 / 編集するための画面です。PDF ファイルおよび JPEG ファイルを表示するときに、メイン画面から起動されます。



ScanSnap で読み取ったファイルのみ編集できます。

ビューア画面の起動方法は、ScanSnap Organizer ヘルプを参照してください。  
ビューア画面の構成は、以下のとおりです。



- アプリケーション ボタン  
 アプリケーションメニューが表示されます。  
 アプリケーションメニューの詳細は、ScanSnap Organizer ヘルプを参照してください。
- クイック アクセス ツール バー  
 クイック アクセス ツール バーには、よく使用する機能が登録されています。  
 クイック アクセス ツール バーに登録する機能や表示位置は、変更できます。

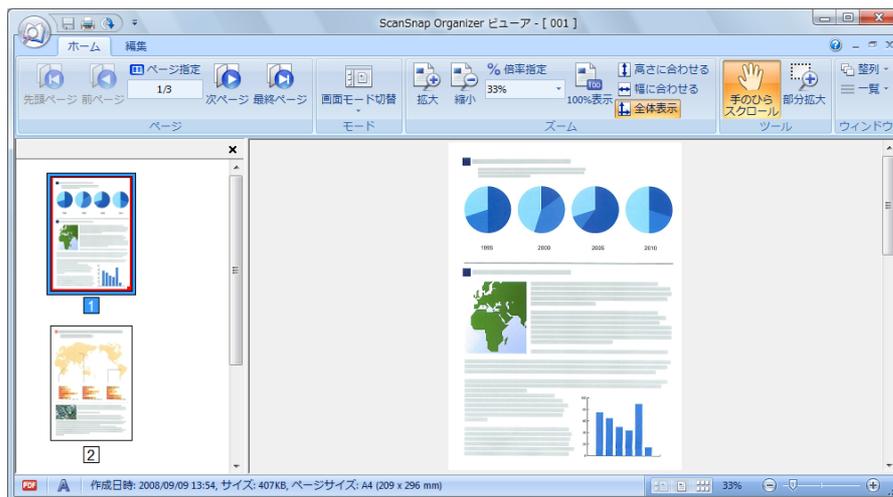
- リボン  
ビューア画面で行える機能が、操作の種類ごとに、以下のタブに分類されて表示されます。  
タブをクリックすると、各タブの内容が表示されます。
  - 「ホーム」タブ
  - 「編集」タブ各タブの詳細は、「リボン」(29 ページ) を参照してください。
- ページ一覧  
PDF ファイルまたは JPEG ファイル内のページが、サムネイルで表示されます。  
ページ一覧とページ表示を合わせて、「ウィンドウ」と呼びます。
- ページ表示  
ページ一覧で選択しているページが表示されます。  
ページ一覧とページ表示を合わせて、「ウィンドウ」と呼びます。
- ステータスバー  
以下の情報が表示されます。ステータスバーに表示する情報は変更できます。
  - ファイル種別 (PDF ファイルまたは JPEG ファイルを示すアイコン)
  - テキストマーク (  )  
表示しているページが検索可能な場合に表示されます。
  - カギマーク (  )  
PDF ファイルにパスワードが設定されている場合に表示されます。
  - 電子署名マーク (  )  
PDF ファイルに電子署名が設定されている場合に表示されます。
  - ファイル情報 (作成日時、ファイルサイズ、ページサイズ)
  - 画面モード切替ボタン
  - ズーム (ページの表示倍率)
  - ズーム スライダー

## ■ ビューア画面の画面モード（表示形式）

ビューア画面には、指定した画面モードに合わせてファイルが表示されます。  
画面モードの変更方法は、ScanSnap Organizer ヘルプを参照してください。  
画面モードには、以下の種類があります。

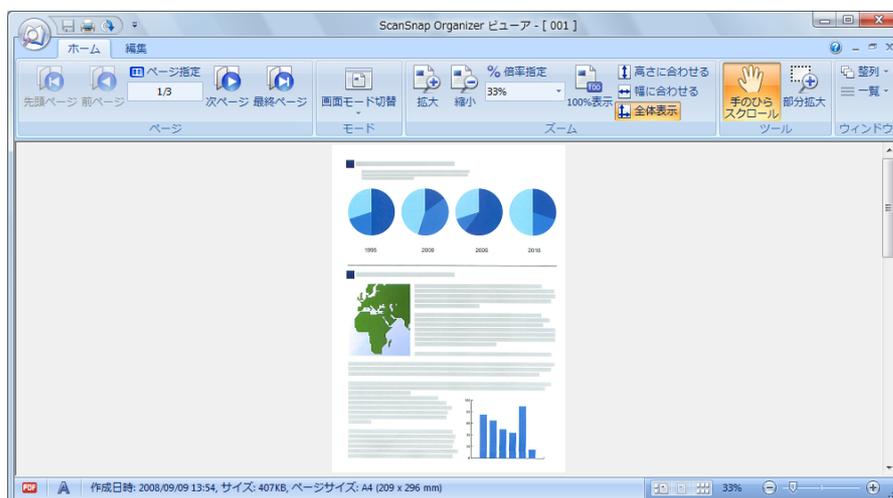
### すべて表示（ページ一覧とページ表示）

ページ一覧（左側）で全ページのサムネイルを表示して、ページ表示（右側）にページ一覧で選択したページを表示します。



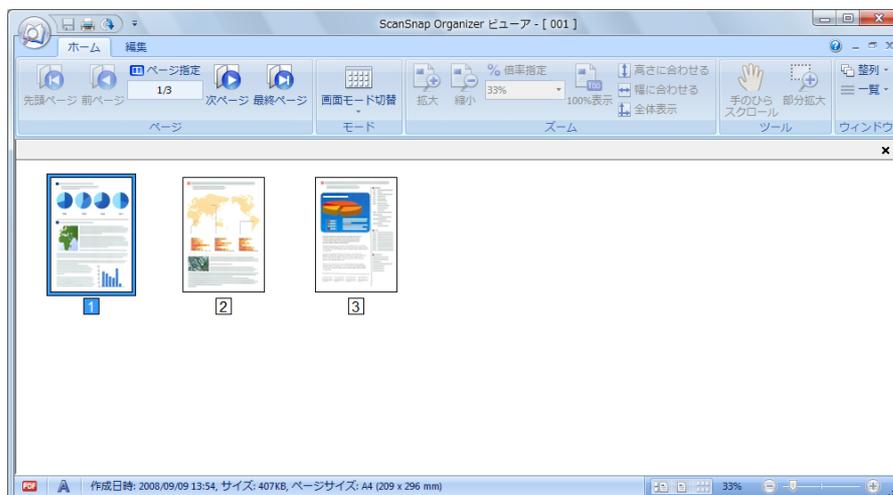
### ページ表示のみ

ページを単一ページで表示します。



## ページ一覧のみ

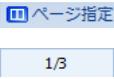
ページをサムネイルの一覧で表示します。

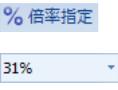
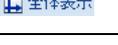


## ■ リボン

ビューア画面のリボンに登録されている項目の名称と機能は、以下のとおりです。

### 「ホーム」タブ

項目	名称	機能
 先頭ページ	先頭ページ	先頭ページを表示します。
 前ページ	前ページ	前のページを表示します。
 ページ指定 1/3	ページ指定	ページ番号を指定して、ページを表示します。
 次ページ	次ページ	次のページを表示します。
 最終ページ	最終ページ	最終ページを表示します。

項目	名称	機能
	画面モード切替	<p>ビューア画面の画面モードを切り替えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>すべて表示（ページ一覧とページ表示） ページ一覧とページを表示します。</li> <li>ページ表示のみ ページのみ表示します。</li> <li>ページ一覧のみ ページ一覧のみ表示します。</li> </ul> <p>の部分をクリックするたびに、画面モードが切り替わります。</p> <p>の部分をクリックすると、サブメニューが表示されます。</p>
	拡大	ページを拡大して表示します。
	縮小	ページを縮小して表示します。
	倍率指定	ページの表示倍率を指定して、ページを表示します。
	100% 表示	ページの表示倍率を 100% にして、ページを表示します。
	高さに合わせる	ウィンドウの高さに合わせて、ページを表示します。
	幅に合わせる	ウィンドウの幅に合わせて、ページを表示します。
	全体表示	ウィンドウのサイズに合わせて、ページ全体を表示します。
	手のひらスクロール	拡大表示しているページをドラッグして、ページをスクロールします。
	部分拡大	<p>指定した部分を拡大して表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ページ上でマウスをドラッグした場合は、ドラッグした範囲を拡大します。</li> <li>ページ上で左クリックした場合は、既定のスケールに従って拡大します。</li> </ul> <p>なお、「Ctrl」キーを押しながら、マウスをドラッグまたは左クリックした場合は、縮小して表示します。</p>

項目	名称	機能
	整列	複数起動しているウィンドウを、重ねて、上下、または左右に並べて表示します。  の部分をクリックするたびに、表示が切り替わります。  の部分をクリックすると、サブメニューが表示されます。
	一覧	複数起動しているウィンドウを一覧で表示し、アクティブにする（最前面に表示する）ウィンドウを指定します。

## 「編集」タブ

項目	名称	機能
 元に戻す	元に戻す	直前に行った以下の操作を、操作前の状態に戻します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ページの切り取り</li> <li>ページの貼り付け</li> <li>ページの挿入</li> <li>ページの削除</li> <li>ページの回転</li> <li>ページの移動</li> <li>ページのトリミング</li> <li>ページの傾き補正</li> <li>キーワード設定</li> <li>PDF ファイルを開くためのパスワード設定</li> </ul>
 切り取り	切り取り	選択しているページを切り取ります。
 コピー	コピー	選択しているページをコピーします。
 貼り付け	貼り付け	切り取り、またはコピーしたページを貼り付けます。
 ページの挿入	ページの挿入	別ファイルからページを挿入します。
 ページの削除	ページの削除	選択しているページを削除します。
 左90度回転	左 90 度回転	選択しているページを左に 90 度回転します。
 180度回転	180 度回転	選択しているページを 180 度回転します。

項目	名称	機能
 右90度回転	右 90 度回転	選択しているページを右に 90 度回転します。
 傾き補正	傾き補正	選択しているページの傾きを補正します。
 トリミング	トリミング	選択しているページに対してトリミングします。
 キーワード設定	キーワード設定	PDF ファイルにキーワードを設定します。 選択しているページ内の文字列を認識（OCR 処理）し、その認識結果をキーワードとして設定することができます。
 すべて選択	すべて選択	すべてのページを選択します。
 表示ページのみ選択	表示ページのみ選択	表示ページのみ選択します。

# 第 3 章



## 機能一覧

この章では、ScanSnap Organizer の機能について説明します。  
それぞれの機能の使い方については、ScanSnap Organizer ヘルプを参照してください。

---

3.1	機能一覧.....	34
-----	-----------	----

## 3.1 機能一覧

---

以下に、ScanSnap Organizer の機能について示します。

### ■ ファイル/フォルダ/キャビネットの管理

フォルダやキャビネットを作成して、ファイルの整理や管理ができます。

- キャビネットの作成
- フォルダの作成
- フォルダの割り当て
- 割り当てフォルダの解除
- 割り当てフォルダの確認
- 切り取り
- コピー
- 貼り付け
- 削除
- 名前の変更
- 表示フォルダの変更
- 並べ替え
- 最新の情報に更新

### ■ ファイルの編集

ファイルに対して、以下の編集が行えます。

- ページの切り取り
- ページのコピー
- ページの貼り付け
- ページの挿入
- ページの削除
- ページの回転
- ページの傾き補正
- ページのトリミング
- ページの移動
- ファイルの保存
- PDF ファイルを開くためのパスワードの設定
- ファイルのプロパティの表示
- ページ上のマーカーで囲まれた範囲の切り出し（マーカー切り出し）

## ■ ファイルのインポート / エクスポート

ファイルをインポートまたはエクスポートできます。

- ファイルのインポート  
ScanSnap Organizer で管理していないフォルダのファイルを、「ScanSnap」フォルダ（Windows XP/Windows 2000 の場合は「My ScanSnap」フォルダ）に取り込みます。
- ファイルのエクスポート  
「ScanSnap」フォルダ（Windows XP/Windows 2000 の場合は「My ScanSnap」フォルダ）のファイルを、ScanSnap Organizer で管理していないフォルダへコピーします。

## ■ オフィス機能の使用

「オフィス機能」とは、オフィスで日常よく使用する機能を使いやすくまとめたものです。ファイルを選択して、オフィス機能のアイコンをクリックしたり、アイコンにドラッグ & ドロップしたりするだけで、以下の操作を簡単にすばやく実行できます。

- ファイルをメールに添付する
- プリンタで印刷する
- ピクチャフォルダに保存する

## ■ 検索可能な PDF ファイルへの変換

ScanSnap で読み取った PDF ファイルを、検索可能な PDF ファイルへ変換できます。

以下の方法で、検索可能な PDF ファイルに変換できます。また、変換結果も確認できます。

- ファイルを選択して、検索可能な PDF ファイルに変換する
- フォルダを選択して、検索可能な PDF ファイルに変換する
- 「ScanSnap」フォルダ（Windows XP/Windows 2000 の場合は「My ScanSnap」フォルダ）に PDF ファイルが追加されたタイミングで、検索可能な PDF ファイルに自動変換する

## ■ キーワードの設定

ファイルを読まなくても内容が分かるように、内容を表現した文字列を、ファイルに設定することができます。この文字列を「キーワード」といいます。

- ページ内の文字列を認識（OCR 処理）してキーワードにする
- 任意の文字列をキーワードにする
- マーカー部分の文字列をキーワードにする
- キーワードリストからキーワードを設定する

## ■ ファイルの振り分け

ファイルに設定したキーワードを振り分け条件にして、ファイルを任意のフォルダに振り分けて整理することができます。

## ■ ファイルの検索

検索機能を使用すると、「ScanSnap」フォルダ（Windows XP/Windows 2000 の場合は「My ScanSnap」フォルダ）のファイルを対象にして、ファイルを検索できます。

以下の方法でファイルを検索できます。

- 文字列を指定して検索する
- 検索条件を指定して検索する

ファイルの検索時に使用できる検索機能には、以下の種類があります。

- Adobe Acrobat 検索  
検索可能な PDF ファイルだけを対象にして、ファイルを検索します。  
検索結果は、Adobe Acrobat で表示されます。



セキュリティ（パスワードなど）が設定されている PDF ファイルは、検索対象外となります。

- Windows デスクトップサーチ  
すべてのファイルを対象にして、ファイルを検索します。  
検索結果は、検索時にメイン画面のフォルダ一覧に作成される「検索結果」フォルダに表示されます。



- Windows デスクトップサーチで検索できるフォルダは、コントロールパネル → インデックスのオプションで、インデックスを作成する対象に追加されたフォルダのみです。ScanSnap Organizer の「オプション」 → 「基本設定」で「ScanSnap」フォルダ（Windows XP の場合は「My ScanSnap」フォルダ）を変更した場合や、ローカルフォルダを「割り当てフォルダ」にした場合、それらのフォルダがインデックスを作成する対象に追加されていないと、Windows デスクトップサーチで検索できません。インデックスを作成する対象に追加し、インデックスが作成されたあとに、検索を実行してください。
- 以下のファイルは、検索対象外となります。
  - 隠しファイル
  - フルパスが 220 バイト以上のファイル
  - 「.organizer」という隠しフォルダに作成されるファイルと同じ形式の名前のファイル
  - 「ScanSnap」フォルダ（Windows XP の場合は「My ScanSnap」フォルダ）の Ink ファイル
- ネットワークフォルダを割り当てフォルダとした場合、ネットワークフォルダのファイルの検索は未サポートです。
- ファイルの変名/移動/削除などの操作を行った直後に Windows デスクトップサーチを実行すると、操作前のファイルが検索される場合があります。

## ■ 表示の変更

以下の表示を変更できます。

- メイン画面の表示
  - ファイル一覧の表示形式（スタイル）
  - サムネイルの表示（ファイル名やキーワードなどの表示）
  - ポップアップサムネイルの表示
- ビューア画面の表示
  - 表示形式（画面モード）
  - 複数起動しているウィンドウの整列
  - 複数ページある場合に、ビューア画面に表示するページ
  - ページの表示サイズ
- 画面の配色
- クイック アクセス ツール バーの項目
- ステータス バーの項目
- リボンの表示

## ■ ScanSnap との連携

ScanSnap で読み取った原稿のイメージデータを、ScanSnap Organizer で管理できます。

## ■ ABBYY FineReader for ScanSnap との連携

ABBYY FineReader for ScanSnap 4.0 以上をインストールした場合、ScanSnap で読み取った PDF ファイルを以下のアプリケーションのファイルに変換できます。

- Word
- Excel
- PowerPoint

## ■ 楽<sup>2</sup>ライブラリとの連携

以下のどれかをインストールした場合、PDF ファイルを楽<sup>2</sup>ライブラリに保存できます。

- 楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル（V5.0 以上を推奨）
- 楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル Lite（V4.0 以上を推奨）

## ■ タイムスタンプ付き電子署名の付与

以下をインストールした場合、PDF ファイルにタイムスタンプ付き電子署名を付けることができます。

- PFU タイムスタンプ V2.0 以上
- Adobe Acrobat 7.0 以上

なお、あらかじめ電子署名・タイムスタンプの設定を行っておく必要があります。

## ■ SharePoint との連携

以下の機能を使用すると、ファイルを SharePoint のサイトに登録できます。

- Microsoft Office SharePoint Server 連携機能
- Scan to Microsoft SharePoint

### Microsoft Office SharePoint Server 連携機能

Microsoft Office SharePoint Server 連携機能を使用して SharePoint と連携すると、メイン画面（フォルダー一覧）に SharePoint のサイトが表示され、メイン画面上でサイトとファイルをやり取りできます。サイトのファイルに対して、検索や印刷などの操作も行えます。

この機能は、以下の組み合わせで使用できます。

連携できる SharePoint	SharePoint Server 2007
オペレーティングシステム	Windows Vista または Windows XP
必須アプリケーション	.NET Framework 3.0



- ScanSnap Organizer が動作するコンピュータで、複数のユーザーが ScanSnap Organizer を使用して、同時にサイトに接続することはできません。
- ScanSnap Organizer が動作するコンピュータで、Web サーバなどのポート番号 80 を使用するようなアプリケーションが動作している場合、Microsoft Office SharePoint Server 連携機能は使用できません。
- プロキシサーバ経由の接続は、サポートしていません。
- サイトのタイムゾーンと ScanSnap Organizer が動作するコンピュータのタイムゾーンは、一致させてご利用ください。
- サイト上の PDF ファイルに対して、「キーワード」または「テキストとプロパティ」を対象に検索する場合、SharePoint に Adobe PDF IFilter がインストールされている必要があります。Adobe PDF IFilter は、Adobe Acrobat 8.1 以上、または Adobe Reader 8.1 以上をインストールすると、同時にインストールされます。

**連携時の注意（行えない操作について）**

サイト上のファイル/フォルダ/ライブラリに対して、以下の操作は行えません。

- ファイル/フォルダ/ライブラリの以下の操作
  - フォルダの割り当て
  - 名前の変更
    - サブフォルダやファイルが存在するフォルダの名前
    - 128 文字を超えたファイル名の指定



- フォルダ名とファイル名の先頭または末尾に、「.」は指定できません。
- ファイル名に、以下の文字は指定できません。  
~" # % & \* : < > ? / ¥ { | } 連続するピリオド

- コピー
  - フォルダのコピー
  - サイト内でのファイルのコピー
  - ローカルフォルダからサイトへの、ファイル名が 128 文字を超えるファイルのコピー
  - サイトからローカルフォルダへの、ファイル名が 110 バイトを超えるファイルのコピー
- サブフォルダやファイルが存在するフォルダの削除
- 移動
- 元に戻す
- 開く（ファイル名が 110 バイトを超えるファイル）
- サムネイル表示（ファイル名が 110 バイトを超えるファイル）
- オフィス機能（ファイル名が 110 バイトを超えるファイル）



以下の場合、「オプション」画面の「基本設定」の「移動/コピー時にファイル名にフォルダ名を付加する」チェックボックスがチェックされていても、コピー/移動時にフォルダ名は付加されません。

- ローカルフォルダからサイトへファイルをコピーする場合
- サイトからローカルフォルダへファイルをコピーする場合

● **ファイルの編集**

- サイト上のファイルは、ScanSnap Organizer から直接編集できません。
- サイト上のファイルに対して、メイン画面のアプリケーションメニューの「開く」または「ScanSnap Organizer ビューア」を実行すると、指定されたファイルがローカルコンピュータの一時フォルダに読み取り専用ファイルとしてコピーされます。ファイルは、拡張子に関連付けられたアプリケーションまたは ScanSnap Organizer ビューアで開かれます。

- ファイルのインポート/エクスポート
- 検索可能な PDF ファイルへの変換
- キーワードの設定
- ファイルの振り分け
- タイムスタンプ付き電子署名の付与

## Scan to Microsoft SharePoint

Scan to Microsoft SharePoint を使用して SharePoint と連携すると、メイン画面から Scan to Microsoft SharePoint の画面を表示して、SharePoint のサイトにファイルを保存できます。

この機能は、以下の組み合わせで使用できます。

連携できる SharePoint	SharePoint Portal Server 2003、または SharePoint Services 2.0/3.0
オペレーティングシステム	Windows 2000
必須アプリケーション	.NET Framework 2.0 以上

Scan to Microsoft SharePoint の詳細は、Scan to Microsoft SharePoint のユーザーズガイドを参照してください。



Scan to Microsoft SharePoint を使用して連携した場合、ファイルをサイトに保存する操作のみ行えます。それ以外の操作は行えません。

## ■ Office Live との連携

Scan to Microsoft SharePoint をインストールして Office Live と連携すると、PDF ファイルを Web サイトに保存できます。

Office Live の詳細は、Microsoft 社の Web ページを参照してください。

# 付録 A

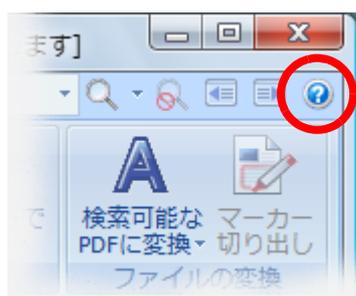
## ヘルプの起動方法

この付録では、ScanSnap Organizer ヘルプの起動方法について説明します。  
ScanSnap Organizer ヘルプは、以下の方法で起動します。

### メイン画面またはビューア画面から起動する

ScanSnap Organizer の使用中にヘルプを起動するには、キーボードの「F1」キーを押すか、画面の右上にあるヘルプボタン ( ? ) をクリックします。

メイン画面

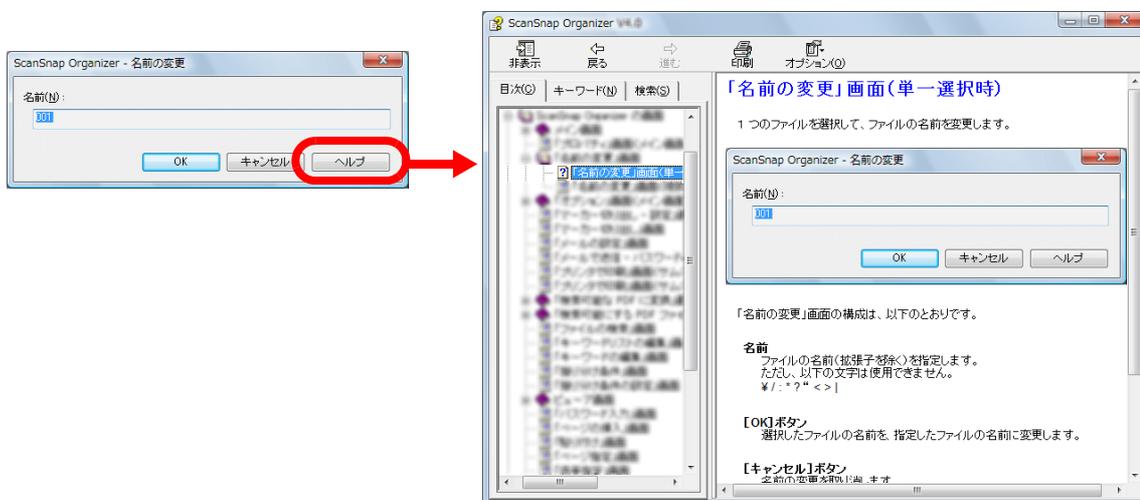


ビューア画面



### 画面上の [ヘルプ] ボタンから起動する

ScanSnap Organizer の使用中に表示される画面に [ヘルプ] ボタンがあるときは、クリックしてヘルプを起動できます。この場合は、表示中の画面について説明するトピックが表示されます。キーボードの「F1」キーを押して表示することもできます。



# 付録 B



## インストール / アンインストール

この付録では、ScanSnap Organizer のインストールおよびアンインストール方法について説明します。

### ■ インストール

インストール方法については、ScanSnap スタートアップガイドを参照してください。

### ■ アンインストール

アンインストール方法については、ScanSnap オペレーターガイドを参照してください。

# 索引



## A

ABBYY FineReader for ScanSnap との連携 .....	37
Adobe Acrobat 検索 .....	36

## M

Microsoft Office SharePoint Server 連携機能 .....	38
--	----

## O

Office Live との連携 .....	40
------------------------	----

## S

Scan to Microsoft SharePoint .....	40
ScanSnap Organizer の起動 .....	14
ScanSnap Organizer の終了 .....	15
ScanSnap との連携 .....	37
SharePoint との連携 .....	38

## W

Windows デスクトップサーチ .....	36
-------------------------	----

## あ行

アプリケーション ボタン .....	18, 26
アンインストール .....	42
インストール .....	42
オフィス機能 / キーワード一覧 .....	18
オフィス機能の使用 .....	35

## か行

概要 .....	10
カギマーク .....	22
簡易検索ツールバー .....	18
キーワード .....	21
キーワードの設定 .....	35
機能一覧 .....	34
クイック アクセス ツール バー .....	18, 26
検索可能な PDF ファイルへの変換 .....	35

## さ行

サムネイル .....	21
サムネイル画面 .....	21
サムネイル表示 .....	19
ステータス バー .....	19, 27
すべて表示 (ページ一覧とページ表示) ...	28

## た行

タイムスタンプ付き電子署名の付与 .....	38
テキストマーク .....	22
電子署名マーク .....	22
動作環境 .....	12
特長 .....	11

## は行

ビューア画面 .....	26
ビューア画面の画面モード (表示形式) ...	28
表示の変更 .....	37
ファイル / フォルダ / キャビネットの管理 .....	34

---

ファイル一覧.....	19
ファイル一覧のスタイル（表示形式）.....	19
ファイルのインポート / エクスポート .....	35
ファイルの検索.....	36
ファイルの振り分け .....	36
ファイルの編集.....	34
ファイル名 .....	21
フォルダー一覧.....	18
ページ一覧 .....	27
ページ一覧のみ.....	29
[ページ送り] ボタン .....	21
ページ数表示欄.....	21
ページ表示 .....	27
ページ表示のみ.....	28

## ま行

メイン画面 .....	17
-------------	----

## ら行

楽2ライブラリとの連携 .....	37
リスト表示 .....	22
リボン.....	18, 23, 27, 29

---

## ScanSnap Organizer

ユーザーズガイド

P2WW-2620-01Z0

発行日 2008 年 12 月

発行責任 株式会社 PFU

---

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- 無断転載を禁じます。